

## 令和4年度 オンラインによる幼少研 4歳児連続講座

# 「わかってほしい4歳児のころ」

～子ども理解と保育者の関わり～

公益財団法人 幼少年教育研究所  
発達と保育研究部会 代表 關 章信

「見たい！知りたい！やってみたい！」好奇心旺盛な4歳児。園で過ごす子ども達は自由奔放で自己主張の強い印象ですが、実は様々な出来事に人知れずころは揺れて不安になり、戸惑い、思い悩んでいるのです。そんなひたむきな4歳児のころを読み解いてみませんか。さらには子どもの姿から発達特性を通し、保育現場に欠かせない保育者の関わりや保育の展開など幅広く考えていきましょう。

今年度も昨年度に引き続きオンラインによる講座開催となります。画面越しのバズディスカッションでは他園の先生方と子どもの姿を通して情報交換や保育者の視点を共有できることは、この状況下だからこそ今まで以上に貴重な時間と、参加者からも大変好評です。

令和4年度の4歳児と4歳児の保育を私たち研究部のメンバーと深めてまいりましょう。  
ご参加をお待ちしております。

### 【日程と各回テーマ】

日程	各回のテーマ
① 令和4年 5月21日(土)14:00～16:00	「やる気みなぎる1学期のころ」 …わかってほしい自己主張…
② 令和4年 10月22日(土)14:00～16:00	「がんばりやゆらぐ気持ちの2学期のころ」 …仲間の中で自分を知る…
③ 令和5年 2月4日(土)14:00～16:00	「自分のやりたいようにやりたい、 でも仲間と一緒にいたい3学期のころ」 …5歳児への憧れ…

★本講座は、(一財)全日本私立幼稚園教育研究機構に対応した講座です。[俯瞰図番号 C2 相当]

### 【内容】

- 動画や写真による子どもの姿の視聴
- 発達特性を受講者同士でバズディスカッションしながら読み取る
- 発達特性の解説
- 子どもの姿に即した保育者の関わりや保育を考える

### 【担当スタッフ 幼少研・発達と保育研究部会】

- <4歳児担当>高橋 かほる・水越 美果・菊地 君江・木暮 真紀・佐藤 有香・中野 圭祐  
<3歳児担当>兵頭 恵子・甥杉 真由美・長瀬 恭子・伊藤 ちはる・岩崎 麻里子・室井 真紀子  
<5歳児担当>關 章信・辻 澄枝・小林 愛子・長瀬 薫・櫛淵 洋介・桐川 敦子・羽路 久子 (19名)

☆推薦図書として チャイルド本社刊 「”10の姿“をはぐくむ保育」

鈴木出版刊 「保育記録のとり方生かし方」 以上は当スタッフが著者です。

【募集定員】 60名程度

◎参加条件 端末(PC、携帯等)を一人一台用意して、顔を見せて参加できる方

【受講料】 12,000円(3回分・消費税込) <納入方法: 銀行振込 >

【申し込み方法】 幼少研ホームページ(<https://www.yosyoken.or.jp/>)よりお申込みください。

【締め切り】 4月20日(水)まで (定員になり次第締め切らせていただきます)

【受講料納入方法】 受講料支払いに係る手数料等は恐れ入りますが受講者様にてご負担ください

◎ 銀行振込 三菱UFJ銀行 高田馬場駅前支店 普通預金

口座名義 : 公益財団法人 幼少年教育研究所

口座番号 : 0217467

\* 受講料納入の確認が取れましたらご登録いただいたアドレスに、会議パスワード・講座資料等をお送りします。

### 幼少年教育研究所とは

日本の幼児児童教育の充実発展のために、幼稚園、保育所、小学校、大学、研究所等の先生が所属を超えて、自由な研究を進めたい、こうした目的のために、昭和39年幼少年教育研究所は設立されました。

「良い保育とはどんなものか」、真剣に討議しあう一方で、自分たちが望む保育に最も適した教材や教具、絵本などを自分たちの手で制作出版してきました。

また、幼児の幸せを最優先に考える先生たちの情熱が結集し、研究会が盛んに開かれました。当初、月例研究会のほか、名古屋、北九州、三多摩、栃木などの地区別研究会や、現在の「ステップブック」の前身「幼稚園リーダー」の研究会などを行いました。これらは現在の研究会のさきがけとなるものです。

設立以来の春夏の教育講座は「新幼児教育講座」として、現代の保育を探りつつ回を重ねてきました。研究活動では部会ごとに定例研究会を開催しています。

皆さんが幼少研の活動に参加して、ご一緒に語り合い研究を進めることができるのを期待しています。

公益財団法人 幼少年教育研究所

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-2-15-410 TEL: 03-3208-8671 FAX: 03-3208-8672

E-mail: [yosyoken@abelia.ocn.ne.jp](mailto:yosyoken@abelia.ocn.ne.jp)